

ジュニア大会参加の選手並び保護者の方々

大会開催に向けてご挨拶

厚木市テニス協会会長の小林です。

コロナ禍で中止になっておりましたジュニア大会が3年ぶりに開催となりました。

大会開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

この度は、厚木市ジュニア選手権大会にご参加いただきありがとうございます。

ジュニアの皆さん、テニスの練習をたくさんしていますか？テニスを楽しんでいますか？

今日は思う存分、日ごろの練習の成果を発揮してください。

松岡修造氏は「練習が本番！試合はテスト！」と、話されているのを聞いたことがあります。

そして、テストである試合で良いパフォーマンスが出来なかった。

そんなことはいつもあることです。

テニス是一人の優勝者を除いて、準優勝者も含めて、全員負けて帰っていくスポーツですから。

また、たくさん練習して、次の大会に向けて挑戦してください。挑戦をし続けている人に失敗はありません。失敗は挑戦をあきらめた人に訪れるのです。

ジュニアの皆さんの可能性は無限大です。どうか沢山挑戦してください。テニス協会会長がいうのも変ですが、挑戦するものは、テニスでなくても良いのです。

ほかのスポーツ・バスケでも、サッカーでも、ダンスでも、芸術でも構いません。

何かに挑戦し続ける人であって欲しいと思います。

この1球に！この試合に！この大会に！そして今日という日に！常に挑戦し続けてください。

挑戦し続けることは難しい事ではありません。めちゃくちゃ楽しめばいいんです。

今日もテニスがめちゃくちゃ楽しいことを祈念して、大会のあいさつに代えさせていただきます。

最後になりましたが、毎年協賛いただいております厚木さつきライオンズクラブ様に於かれましては、心より感謝申し上げます。この場を借りまして御礼申し上げます。

2022年10月5日

厚木市テニス協会

会長 小林 英一